



玉垣小学校だより

令和5年2月28日（火）学校通信 第14号

だい かいがっこううんえいきょうぎかい もく 第5回学校運営協議会より 2/16(木)

がっこううんえいきょうぎかい ほごしゃ ちいき かた こえ よ がっこう い かい だ
学校運営協議会（保護者や地域の方の声をより良い学校づくりに活かすための会）で出さ
れた主なご意見です。今回は学校医さんや薬剤師さんにもご参加いただき、本校の保健や
おも いけん こんかい がっこうい やくざいし さんか ほんこう ほけん
給食等の取組や学校関係者評価（本校の本年度の様々な取組の評価）についてご意見をいた
だきました。

【保健関係】

○けがによる来室は6月が一番多い。どのようなけがが多いのか？（→打撲やすり傷。
うんどうじょう おお やす じかん きょうしつ そうじ じかん おお
運動場も多いが、休み時間の教室や掃除の時間も多。）

○けがをした場所の「その他」とはどこか？（→ほとんどは自宅でしたけがを見せに来るケ
ースである。自分でもどこでけがしたかわからないという場合も含まれる。）

○インフルエンザでの学級閉鎖の目安は何人か？（→あくまでも目安だが学級の人数の3
わり がっこうい しきょうい そうだん き
割。学校医や市教委と相談して決める。）

○今後コロナに関する対応方針が変わっても、マスクを外さない子は多いと考えられる。
ともたち かお すがた み な とまと
友達の顔もマスク姿で見慣れているため戸惑いもあるかもしれない。マスクを外しやす
かんきょう ひつよう
い環境をつくる必要がある。

【給食関係】

○エピペン注射液（アナフィラキシー補助治療剤）を持っている子はいるのか？（→複数
いる。子どものランドセルに入れている。）

○11月の残量が減っているが、なぜか？（→身体の成長に合わせて10月から増やしてい
る。子どもたちはよく食べている。）

○物価が高騰し、材料費が上がっていると思うが、どのように対処しているのか？（→デザ
ートの回数を減らしたり、高い根菜類を安い葉物野菜に変えたりして、「量が減った」と
かん 感じさせないような工夫をしている。）

○以前と異なり、給食を無理やり食べさせるという指導はしていないと思うので、子ども
が自主的に食べている状況でこの残量は立派である。

【学校関係者評価】

○地域の中には多数本を持っていて寄付したい人もいると思う。募るのもいいのではないか。

○読書週間を設けて、家族で同じ本を読んだり、同じ時間に読書したりする取組はとて
よ
良い。

○長期欠席の子どもにタブレットを貸与し、希望があればオンライン授業も行っているこ
とはとてもよい。

○不登校の要因としてどのような背景があるのか、家庭環境や本人の特性等も含めて、丁寧
に捉えていく必要がある。

○教室に入りにくい児童について、保健室や校長室等で居場所作りを進めているが、空き教室もなく難しい面もある。市の適応指導教室等の利用も含めて、居場所作りにさらに取り組んでほしい。

○特別支援教育については、県立の特別支援学校の教員を講師に招く等、専門的な知識をもった方から学べるとよい。

ねんせい おく かい きん 6年生を送る会 2/24(金)

本年度もコロナやインフルエンザ等の感染対策のために、オンライン形式で実施しました。

どの学級ももうすぐ卒業を迎える6年生に感謝の気持ちを伝えようと、今日まで一生懸命様々な取組を進めてきました。特に5年生は来年度最高学年になる自覚をもって多くの面で下級生をリードしてくれました。

